

御礼ならびに事業報告



2006年度 (社)人吉青年会議所
第48代 理事長 田上 明仁

今こそ行動を興す時～変革と挑戦～

- ①意識を変える
- ②行動を変える
- ③仕組を変える

2006年(社)人吉青年会議所第48代理事長を仰せつかり、すべての事業と活動を終わりましたことは、理事をはじめとするメンバーの皆さんの深いご理解とご協力の賜物と深く感謝をいたします。ありがとうございます。

また、本年は熊本ブロック協議会会長に鳥越英夫君を輩出致しました。鳥越君には、その大役と同時にLOMの顧問としても活躍をいただき、本当にありがとうございました。1月の京都会議・5月のJCIアスパック高松大会・6月の熊本ブロック菊池大会・7月のサマーコンファレンス・8月の九州地区大会等、他のメンバーとともに同行できたことは理事長としての大役だけでは経験のできないすばらしい経験や、友情を与えていただきました。このすばらしい財産は私の一生の宝物となるだけではなく、これからも脈々と続く(社)人吉青年会議所のためにお役に立てるよう引き継いでまいります。

社会開発委員会

1月の南大邱青年会議所の訪日対応では、お迎えから送りまで綿密な計画の基に姉妹JCとしての友情を再確認できました。12月に南大邱青年会議所の卒業式忘年会に行っていました、すばらしい歓迎を受けました。今後も時代が変わろうとも姉妹JCの絆をより深め、絶やすことなく歓迎をお願いいたします。

5月にはわんぱく相撲の例会を行いました。今年で第2回

でしたが、子供たちの一生懸命な取り組みを見て感動いたしました。回を重ねるごとにすばらしい大会になるものと確信いたしました。

7月には「(社)人吉青年会議所認証記念並びに青井阿蘇神社御鎮座1200年記念お茶会」の例会を行いました。暑い中で設営と準備、そして片づけまで大変お疲れ様でした。(社)人吉青年会議所は認証された時点よりお茶と深い係わり合いを持っていますが、このお茶の歴史や文化に触れる唯一の機会である例会は今後も取り組んでいただきたいと思います。このすばらしい環境の例会でお点前の披露をするにあたり何回もお稽古をさせていただきました。お茶の歴史や文化に触れることができましたことは一生の宝物であります。

10月には青井さん祝1200年祭奉納例会を開催しました。朝皆さんが出勤する前の例会ということもあり準備をしていただいた委員会のメンバーをはじめとする全てのメンバーの皆さんお疲れ様でした。

今年は、青井阿蘇神社御鎮座1200年と記念すべき年であり、この社会開発委員会で2度も青井阿蘇神社の御鎮座1200年に携わることができました。本当にありがとうございました。

会員開発委員会

4月に例会を開催しました。この中で、MGゲームを行っていただきました。メンバーのみならず、オブザーバーも交えてのMGゲームでしたが、皆さんすぐに打ち解けて一所懸命に取り組んでいました。

6月には還暦並びに厄入り寿ぎの宴をシニアクラブと合同で行いました。初めての企画でしたが、新入会員のみならず現役のメンバーもなかなか先輩方とは接する機会がない中、たくさんの先輩方とお会いすることができました。

9月にはキャンプを行いました。参加していただいたメンバーや家族の皆さんは、貴重な体験ができただけでなく、より深い絆ができました。

11月には褒賞例会を行いました。最優秀賞や新人賞、最優秀事業賞の表彰を行いました。受賞された皆様改めておめ

でございます。更なるご活躍を祈念いたします。

このように、会員開発委員会ではメンバーの為の事業を例年にならぬ初めての企画で行っていただきました。お疲れ様でした。

総務委員会

1月の通常総会、2月の熊本会議例会、3月の九州地区協議会会長訪問例会、6月の次年度役員選考委員選出例会、12月の卒業式・望年会の準備、設営と1年間大変お疲れ様でした。特に1月の新年会は対外的に初めての事業でありましたが、市長にもお褒めをいただきました。さらに、3月の九州地区協議会会長訪問例会にはメンバー88パーセントの出席を達成しましたし、他のたくさんのLOMを迎えての事業で心配しましたが、迎え方や受付、段取り等もすばらしく九州地区協議会会長よりお褒めの言葉をいただきました。

事務局

青年会議所の運動や活動を行う上で円滑な運営が求められますが、毎月の議事録の作成や理事会資料の作成、三役会や理事会の設営、例会や事業の設営に本当によくがんばっていただきました。

新しい事務局員さんを迎えてのスタートとなり大変心配をしましたが、それぞれの役割を見事に成し遂げられました。また本年は「北辰斜にさすところ」の映画の撮影があり、映画のボランティアの会の事務局を担当いたしました。特に、11月4日と5日に600人を超えるエキストラの募集や、当日の誘導、撮影の準備・片付けに至るまで携わっていただき、これもまた大成功に導きました。

大過なく終わったこと、本当にありがとうございました。

さいごに

「今こそ行動を興すとき～変革と挑戦～」をスローガンに掲げ活動をしてまいりました。会員30名のスタートとなり、運営等で大変心配しましたが、1年間会員拡大に取り組ん

だ結果10名の新入会員を獲得できました。その結果(社)人吉青年会議所の活性化に繋がったと確信しています。今後も拡大に取り組んでいただき、新しい息吹をどんどん吹き込んでいってほしいものです。また、(社)人吉青年会議所を取り巻く環境が大きく変化してきています。今後も諦めることなく変革と挑戦をし続けていっていただくことを、理事長としての最後のお願いにしたいと思います。

1年間理事長を仰せつかり、たくさんの気付きや友情を得ることができました。その中の気付きを2つ述べさせていただきます。引き続き終わりにいたします。

一つ目は、(社)人吉青年会議所の運動を地域に広めようとする時、LOMメンバーが一丸となっていること。そして地域団体との交流を深めていること。そして何より家族や自分を送り出してくれている会社の理解を得ることです。二つ目は、チャンスは1度であり、この次がんばるのでなく今を120%がんばること。常に自分がライバルであり、乗り越えることを楽しめたら疲れることはないということ。そして好奇心が必要で、好奇心がなければ踏み出せず、好奇心があっても必要とされなければやりたくてもできないということ。タイミングや縁もあるので自然のめぐり合わせなのかも知れませんが、そういうめぐり合わせが来たら、今まで体験しなかったことでも逆らわずに乗ってみるということ。

私を支えてくださったメンバーの皆さんと関係各位の皆さん本当に1年間ありがとうございました。

(社)人吉青年会議所のますますのご発展と会員企業のご繁栄を心から祈念し、1年間の御礼とさせていただきます。